

SAIN

Thank You
20th
anniversary

すみわたる冬に心晴れて

健康な住まいと
暮らしのサイン

2024 WINTER

83

KAIKEN

サイン20周年感謝版の3号目となる2024年冬号をお届けいたします

雪をよるこぶ児らにふる雪うつくしき（種田山頭火）
ふと こともたちの表情や仕草に励まされることがあります
正しさの前の無垢さの中に見いだす美しさを忘れなければ
夜が明けてはじまる今日は誰にとっても新しい
この一年をいい一年にしたいですね

SAiN 83号 目次

- 1 SAiN20周年感謝
- 3 [SAiN特集]
杉～隠れた日本の宝／財産～
- 5 空気がうまい家 全国体感録
時を超えた住み心地のクラシックモダンな家
- 9 施主 渋谷浩一郎様エッセイ
四季めぐる空気がうまい家
- 11 おもやの食卓
冬の旬食材 セリ
- 14 SAiNエッセイ
Timeless ～タイムレス～
- 15 住まいと健康のいい関係
「無添加」というだけでは「健康住宅」と言えない？
- 16 カイケンブランド
健康自然建材
- 17 こだわりプレゼント・編集ほのぼの後記

COVER STORY



「時を超える価値のある暮らし」というテーマでお届けしている『SAiN』。
2024年冬号の表紙は、冬の旬食材「セリ」と、アンティークのフラワーベース（花器・花瓶）です。陶器のフラワーベースは、「Fat Lava（ファット・ラヴァ）」と呼ばれ、1950～70年代にドイツで作られたものです。独自のデザインですが、優しい色合いと可愛らしいフォルムで、ナチュラルな空間にもよく合います。今年の冬は去年より寒くなると予想されています。心身ともに、あたたかくしてお過ごしください。

『SAiN』のお申し込みなどはWEBサイトで。
<https://e-kaiken.com/how/sain/>
©KAIKEN CORPORATION



#035 懐かしい未来に暮らす 古民家STYLE



#036 自然の恵みを五感で感じられる 保育園



#037 自然の恵みの心地よさと 経年変化を体感できる森の家



#038 優しい居心地に満ちた 里山のナチュラルカフェ



#039 時を超えた住み心地の クラシックモダンな家



#030 自然の息吹が薫る住まいで 心地いい家時間を楽しむ



#031 そこは家族のまほろば 自然の力と確しが 心と体に満ちていく場所



#032 ご家族の暮らしと一緒に 育てていく家



#033 家族色で彩ってゆく 無垢の家



#034 心まで暗れやかになる 大空間を体感する家



#025 自然美をモダンな粋でデザインした スマートハウス



#026 自然の生命力が 時間と空間を一新する マンションリノベーション



#027 公園のような庭の緑につつまれて暮らす 豊後高田の庭宅



#028 こともたちが自分らしく育つための 願いと遊び心の家



#029 人と自然の調和を体感する 海の見える空気がうまい家



#020 自然の息吹の中で たいせつなものが育まれていく保育園



#021 素材とデザインの相乗効果で 新しい価値を生むモデルルーム



#022 四季の自然と調和する 心と体に風通しのいい家



#023 森のようなアロマが香り立つ 自然の息吹に満ちた マンションリノベーション



#024 時を超えて自然の命で蘇る フルリノベーションの家



#015 自然素材を モダンデザインで洗練した家



#016 四季を見晴らす 平屋モダンな家



#017 こだわりと音響熟成木材の 香りに満ちた家



#018 音響熟成木材 黒モダンな家



#019 新しさと懐かしさを土間がつなぐ 融通無碍の平屋



#010 ダイニングアートを体感する ショールーム



#011 陽あたり良好！ 幻の漆喰「そとかべ」白藪の家



#012 音響熟成木材が香り立つ 癒しの家



#013 風と光の中庭がある 「そとかべ」の家



#014 光と風もスタイリッシュな 平屋の家



#005 藍島モダンな 幻の漆喰「そとかべ」の家



#006 25坪にこだわり満載 「そとかべ」経年美家



#007 青空に映える 「そとかべ」紫色の家



#008 住まう喜びに満ちた オーガニックデザインの家



#009 時がゆるやかに流れる 古民家調モデルハウス



#001 WEBサイトで詳しく



#001 2世帯3代で 仲良く暮らす家



#002 黒と赤の レトロモダンな家



#003 心地いい空気につつまれた 居心地のいいグループホーム



#004 大らかな自然に抱かれた 平屋の家



ありがとうございます SAiN 創刊20周年
心と体に心地いい自然の恵みを生かした住まいをこれからも

みなさまのおかげで、SAiNは2024年夏号で20周年を迎えることができました。「空気がうまい家 全国体感録」でご案内しているお住まいの数々で、自然を楽しむ暮らしのイメージを、より豊かに広げていただければと思います。

Cryptomeria

【クリプトメリア・ジャポニカ(スギの学名):隠れた日本の宝/財産】

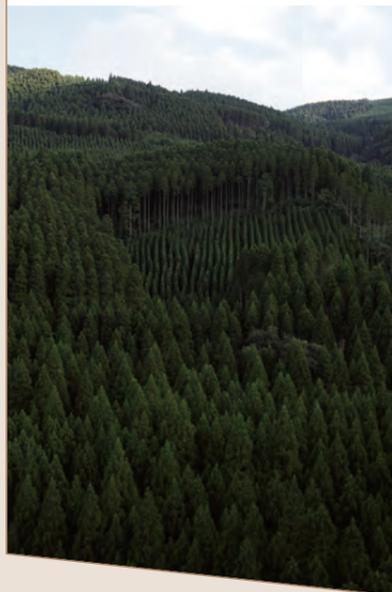
杉 japonica

SAIN Thank You 20th anniversary
特集
Special Feature
2024 WINTER

杉と未来

杉の使い方を 新しくデザインする

生活・信仰・文化、スギは日本に生きる私たちと、長く深い関わりを持ってきました。これから、日本の人工林の大半を占めるスギを適切に使っていくことができれば、スギの住宅建材としての性能で快適な住環境を生み出せるだけでなく、輸送を伴う輸入材を使うよりもCO2の排出量を抑えられ、さらには生態系や水源地の保全・保護にも貢献でき、自然災害防止の対策に役立てることもできるかもしれません。古いつきあいのあるスギの使い方を新しくデザインし、未来の自然環境や私たちの暮らしをより良いものにするヒントの発見につなげていきたいと思っています。



杉と住まい



古来からの住まい

スギを使った住居は、弥生時代の遺跡からも発見されています。スギは軽量にも関わらず強度が高く、耐久性と加工性にも優れています。さらに防音性や断熱性も高く、防湿性にも優れていて、湿度の高い日本では最適な住宅建材のひとつです。



焼杉

耐久性を増すために、杉板の表面を焼いて炭化させた焼杉は、西日本の漁師町などで古くから見られます。

杉と暮らし

樽・桶・升

やわらかくて軽く、加工しやすいスギは、樽や桶、升など様々な暮らしの道具の材料として重宝されてきました。



杉玉

桶や樽など日本酒造りに欠かせなかった杉材。願掛けの杉玉は、色の変化で新酒、夏酒、ひやおろしの時期を告げる風物詩でもあります。



杉線香

スギの葉を乾燥させて粉末にしたもので作る杉線香は、江戸時代からの歴史があるとされています。



杉と風土



飢肥杉

飢肥・秋田・吉野杉

風土の影響を受け、スギはその土地ならではの性質を持ちます。宮崎の飢肥杉は舟材、秋田杉は工芸品や建材、奈良の吉野杉は高級内装材など風土が育むスギの特性が活かされてきました。



秋田杉

49の天然記念物

現存する樹木として国内最高とされる62.3mの京都大悲山「花春(はなせ)の三本杉」や「日光の杉並木街道」、「屋久島のスギ原始林」など、49のスギが国の特別天然記念物または天然記念物に指定されています。



屋久杉

日本書紀

スギと日本人の関わりはとても古く、縄文時代の遺跡からスギの丸木舟が出土しています。奈良時代に成立した『日本書紀』には、スギは須佐之男命(スサノオノミコト)が生み出した4つの有用木の1つと記されています。



須佐之男命像

万葉集

天に向かい真っ直ぐ伸びるスギの姿は美しく、日本人の心情に寄り添ってきました。『万葉集』には、柿本人麻呂が杉の枝にたなびく霞に春の訪れを感じて詠んだ一首「古(いにしえ)の人の植えけむ杉が枝(え)に霞(かすみ)たなびく春は来(き)ぬらし」がおさめられています。



杉と国土

日本国土の
7割は森林
国産木材の
6割はスギ

農林水産省による2022年の木材統計では、国産材の生産量は2,208万2,000m³で、樹木別ではスギが60%で1位。2位のヒノキが13%、3位のカラマツが9%とスギの生産量が際立っています。成長が早く、日本の自然環境に広く適応するスギは、全国で植栽されています。

Classic Modern Craftsmanship Home



時を超えた住み心地のクラシックモダンな家

福岡県 | N様邸

2023年晩秋、まるごとリフォームで新しく生まれ変わった北九州市のN様邸。

家づくり職人の高い技術と志によって、40坪の木造平屋建ての住まいのすみずみにいたるまで、自然素材のポテンシャルが見事に引き出された住まいになりました。

外壁の黒の色合いと風合いがクラシックかつモダンな印象を生み出している南側外観。建物中央にはサンルームが設けられています（右ページ上の写真）。玄関のある北側（写真上）とともに、N様邸の外観には懐かしさの中に新しさが息づいていて、時を超えた普遍的で個性的な魅力が感じられます。



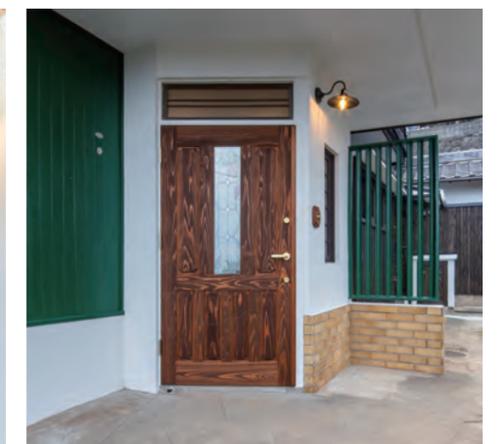
建具はそれぞれ違うスタンドグラスで彩られ、飾りテーブルはミシン台がアップサイクルされています。

「CLASSIC」の語源は、古代ローマ市民階級の最上階級を意味したラテン語「CLASSICI」にさかのぼるようで、これが時を経て「最高の・一流の」「古典的な・伝統的な」「格式ある」という意味や「傑作」「名作」という意味をあわせ持つようになってきたとのこと。
N様邸には、「自然の恵みが生きた素材」と「職人技」という「2つのクラシック」があるように感じられます。

2つのクラシックから生み出された家



玄関横に1.7帖の広さで設けられた多目的収納スペース。棚も備え付けられていて便利に使えます。



木目の自然美が際立ったドアが印象的な玄関（写真上）。中へ入ると木の香りにつつまれる玄関ホールも、無垢・無塗装の木材の美しさが職人技によって引き出されています。角を丸めた造り付けの棚やスタンドグラスを使った建具など、家づくりのすみずみに素敵なこだわりがあります（写真左2点）。



<8> N様の暮らしのスタイルとセンスが素敵に反映された魅力的なダイニングキッチン。キッチンのワークスペースとカウンターが一体になっていて、使い勝手も最高。お料理の時間もお食事の時間も楽しくゆたかなひとときになりそうです。

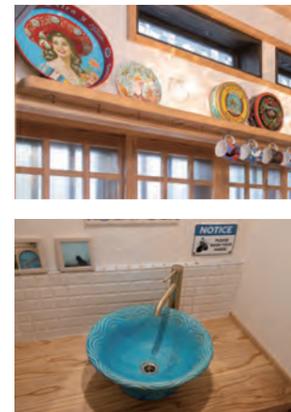
自然素材と技とセンスで
暮らしを思いっきり楽しむ

「自然の恵みが生きた素材」と「職人技」の「2つのクラシック」が感じられる
N様邸ですが、さらに「モダン」をプラス

しているのが、N様のセンスです。
実際に選ばれている住空間を飾るアイテムは、レトロな雰囲気のものが多いのですが、自然素材と職人技の2つのクラシックにうまく融合して、今を生きるご家族のライフスタイルにフィットするモダンな印象が生み出されています。



Classic Modern Craftsmanship Home



「好きこそ物の上手なれ」の言葉通り、暮らしを楽しむ秘訣のひとつは、好きなもので住空間を満たすこと。N様邸が見ているこちらまで楽しい気分がさせてくれるのは、ここでの暮らしを楽しもうとされるご家族の心ゆたかな空気感が伝わってくるからなのでしょう。



<1>薪ストーブを備えたLDKは、この家の歴史を刻んできた黒い梁の存在感が空間に品格を与えています。<2>3.5帖ながら収納や造り付けのテーブルなどを設けて機能性を高めた書斎。<3>N様お気に入りの美しいステンドグラス。<4>洋室のロフトへの階段は収納も兼ねます。<5>自然素材が心地いい8帖の洋室。<6>光がたっぷり入るLDK南側のサンルーム。<7>7.5帖の落ち着いた寝室。

<9>家事室からつながるウォークインクローゼット。<10>水まわりの中心に配された家事室。大きな姿見もうれしい仕様。<11>キッチンにはN様のこだわりが散りばめられています。<12>キッチンカウンターは収納も兼ねます。<13>木の香りに癒される極上のバスタイムが楽しめる音響熟成木材バスユニット仕様のお風呂。<14・15>洗面スペースもN様のセンスで素敵に。<16>古い梁が生かされたロフト。



◀ WEBでもご覧いただけます

施主様からの特別寄稿
四季めぐる
空気がうまい家
文●渋谷浩一郎様



Power of Words



発している人間全体の世界を背負ってしまう
「言葉」の本質を体得するために、父は腕立てします。

ことばの力 くまだ、言えていない一言

京都府宇治市で空気がうまい家にお住まいの渋谷様ご家族。その暮らしを、施主様ならではのエッセイにてお届けいたします。

朝

晩の冷え込みが強くなってきましたが、昼間は暖かく感じられる日もまだまだたくさんあります。
もう十二月だと言うのに、赤や黄色の葉もまだ残されています。
もしかしたら、木々もこれまでの伝統的な習慣を守りつつも、環境の変化を感じているのかもしれない。
こうした木々の暮らしを見ると、我が家とも似ているなあと感じる出来事がありました。

新しい環境での日々を送る 次男に言いたいこと

今年度の四月からは、次男も高校生になりました。高校生活では、「バスケットボールを一生懸命頑張りたい」と言うことだったので、少し問題だと感じることもあったのですが、その問題は「部活が休みの日の過ごし方」です。日々の練習がかなりハードな上に、部活が休みとなる日は減多にありません。ですから、そ

ことばの力とは？

大岡氏の言葉を借りると、こういうことです。
「ある人があるとき発した言葉がどんなに美しくなかったとしても、別の人がそれを用いたとき同じように美しいとはかぎらない。それは、言葉というものの本質が、口先だけのもの、語彙だけのものではなくて、それを発している人間全体の世界をいやおうなしに背負ってしまうところ

にあるからである。
確かにその通りで、京都で育ち、京都の街中で商いをしている知人に「おおきに」と言われるとなんとも感慨深いものがあります。単なる京都の方言ではなく、歴史もなんとなくその一言に詰まっているように感じます。ですから、それを私が真似て、いくら気持ちを入れて「おおきに」と言っても、知人の「おおきに」の足元にも及ばない気がするのです。こうした感覚は、あなたもどこかで感じたことがあるのではないのでしょうか。

「一生懸命やれ！」と言ったために…

こんなことを思い出すと「一生懸命やれ！」なんて、簡単に言えないと思っただけです。この言葉を使うのをグツと我慢して、しっかりと自分の身体を作りなおすことにしました。
「今更、そんなことしなくても…」
「もう五十歳でしょ。無理じゃない？」
なんて言われることもありましたが、八月中旬から現在にかけて、体の管理を徹底してきました。幸いなことに、改めてこうしたことをやってみると、毎日の生活がとても楽しく感じられたのです。

まだ言えていないけれど…

自分の身体の変化も嬉しいことですが、次男にも変化が見られるようになってきました。現在、私はほぼ片腕で行う腕立て伏せを練習していますが、どうやら次男も密かに練習をしてい

身体の変化		
	2024年 8月上旬	2024年 11月末
体重	68kg	61kg
ウエスト	84cm	76cm
腹筋の様子	お腹が少し 出ている	軽く 割れている

◎日々意識したこと

- ・筋トレを毎日する(20分程度)
- ・所用のための外出はできるだけ徒歩
- ・脂質はできるだけとらない
- ・食物繊維をできるだけ多くとる
- ・お腹が空いたら豆腐を食べる

たようです。

先日、めずらしく私と次男の空いた時間が重なりました。

「父ちゃん、筋トレしよっか。」

こう声をかけられて、一緒に筋トレをするこ

とになりました。
「ちょうど、SAiNの原稿を書かないといけ

ないし、写真は脱いだものにする？」
「ちょっといい感じに痩せたからって調子に

さらに隠された小さな挑戦

こうしたトレーニングをする際、現代ではプロテインを摂取するのがはや常識とされていますが、私は、一切、摂取していません。伝統的な日本食を基本とした暮らしをすれば、しっかりと筋肉も手に入るだろうと考えているためです。
現代人の次男は適度にプロテインを摂取していますから、我が家の対決は、「日本の伝統食」対「近代加工食品」と言ってもいいかもしれません。かなり大袈裟な扱いですが、こう思うと今夜の筋トレも楽しみになってくるのです。

See you next time!



父と子の対決は、日本の伝統食と近代加工食品の対決でもある!? 果たして!?



季節を味わう

おもやの

食卓

なんでもいつでも揃う
いまこの時代に、
あらためて「旬」のものを
見直してみたいと思います。
旬のものは、体にいいし、
なんととっても、
みなんでおいしく
いただけますから。



冬の旬食材 セリ

冬映え風味の
多才な一菜



言わずと知れた春の七草のひとつ「セリ」。ここでいう「春」とは、いわゆる「初春・新春」にあたり、セリは冬が旬の野菜です。
ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロと共に、一月七日の人日（じんじつ）の節句（七草の節句）に、一年の無事を祈っていたく厄払いの行事食「七草がゆ」の素材としても名高いですね。

セリは数少ない日本原産の野菜で、奈良時代から食べられてきたといわれる長い歴史があります。
一説によると、一カ所で競り合うように育つため、「セリ」という名がついたとのこと。

カロテン、葉酸、ビタミンC、カリウム、鉄など、ビタミンやミネラル成分が豊富に含まれ、免疫力をアップしてくれるので、風邪などの予防にもよく、寒い冬に重宝したい食材です。

セリ特有のさわやかな香りには、リラクセス効果に加え、体に有害な活性酸素を抑える酸化作用もあって、がんや老化予防も期待ができるといわれています。



セリを選ぶときのポイントは、色は濃く、葉の先までみずみずしく、香りは強く、張りはシャキッと、茎が細いほど柔らかく、太いほど歯応えがあります。
保存するときは、セリの根元を少し湿らせてから、キッチンペーパーなどを湿らせて根元を包み、ビニール袋に入れて冷蔵庫の野菜室で保存するといまようです。

ちなみに、よく似たミツバとの見分け方は「葉の数」で、ミツバは葉が三枚、セリは葉が五枚です。

独特の香りや風味で、鍋や汁物の引き立て役として活躍することが多いセリですが、シャキシャキの食感を生かして炒め物にしたり、ゆでておひたしにしたり、和えものにしたとしても美味しくいただけます。

この冬は、こちらも旬の「牡蠣」を使って、その旨味をセリの風味でいっそう際立てる「セリと牡蠣の土鍋ごはん」を楽しみます。

セリを加えるタイミングは、土鍋でふつから炊きあげてから、ほかほかの牡蠣ごはんに散らして軽く混ぜてもいいですし、いただく直前にぱらりとのせてもいいですし、お好みで美味しくお召し上がりください。

一菜プラスするだけで、味も香りも彩りも、そして栄養もアップしてくれる多才なセリで、冬の食卓をうれしく健やかに楽しみたい。

料理 柴田 佳世子

福岡県福岡市生まれ。京都女子大学短期学部家政学管理栄養学卒業後、同大学の家政学部食物栄養学研究室勤務。福岡市のフードプロデュース会社を経て、2005年に独立。レシピ作成、フードコーディネート、料理教室、イベント、レストランなどへのメニュー提案、食育、講演活動など、食と料理の様々な分野で幅広く活動中。



土鍋でふっくら炊きあがったご飯にしみた牡蠣の旨味を、セリのさわやかな風味とシャキシャキ食感が引き立てる「おかわり!」したい美味しさです。



セリ・ミツバ・シソ・アンド・ワサビ「香草」と「ハーブ」、その違いは？という、はつきりした定義はないようです。では「スパイス」との違いは？となると、例えばヨーロッパでは、胡椒、ナツメグ、シナモンなど自家栽培できない植物の根や茎、樹皮、種子類をスパイスと呼び、バジル、パセリ、ローズマリーなど自家栽培できる草花をハーブと呼んでいるそうです。サイモン&ガーファングルの「パセリ・セリ・ローズマリー・アンド・タイム」というアルバムをBGMに、セリなどを使った和の鍋料理を楽しむのも、オツかもです。



セリと牡蠣の土鍋ごはん
レシピはウェブで紹介しています



<https://e-kaiken.com/sain/omoya/>



浦上 日章
Text by
Urakami Nissho

SAIN
ESSAY

Timeless
〜タイムレス〜

時間の経過に影響されず、常に新鮮さや価値を保ち続けるもの。

古典文学や名画、時代や時間を超越した価値を持つ不朽の名作などは、まさにタイムレスな存在と言えます。

時を超えたタイムレスな価値は、唯一無二の存在として人々の心に残り、後世へと大切に受け継がれていく。

まさに持続可能性という考え方の一つの答えであるといえるでしょう。

そして、私たち人間を含め、生命を宿すものにおける絶対的なテーマである健康や環境を大切に思う心の循環。私たちが地球という圏内において、暮らしかや文

化を、これまでもこれからも紡いでいく上で、永続している普遍的なテーマです。

環境を大切にすることが健康へと繋がり、健康であろうとする心が環境を良い方向へと導いていく。心や意識の循環も循環型社会というカタチを形成するため、不可欠な要素であると考えます。

その環境から生まれ、自然から生まれる素材は時を飲み込んだデザイン性を宿しています。工業的に生産されたものとは違い均一的ではありませんが、一つ一つ

が異なる存在で、その個性さえもが違いますが魅力的で飽きがこない、長く愛着が持てるオンリーワンの価値で私たちの暮らしに豊かさを届けてくれます。

多くの可能性を受け入れる柔軟な心の中に、生物多様性という社会の在り方の根が見えるような気がいたします。

持続可能性、循環型社会、生物多様性、その意識を本当の意味で体現していかなければならぬ時代に生きる私たち。また、どんな時代においても、その考え方の本質は変わることなく、タイムレスに社会全体に根付かせていくことが大切であると思っています。

時代とともに社会環境は変化していきませんが、変化しない、させてはいけない価値こそが、心の豊かさを創り上げてくれるのだと信じています。

幻の漆喰®



天然の空気清浄器

有明海の赤貝や銀杏草（海藻）などを使った完全天然素材の壁材。光と熱に反応する独自の光熱触媒作用を持ち、半永久的に室内の化学物質や有害物質を吸着・分解して住空間の空気を清浄に保ちます。ホコリも減ってお掃除もラクに。

幻の漆喰®
ピュアケアウォール®

幻の漆喰を塗りやすくモダンに鉱物を原料とした天然素材を使用し、光熱触媒の技術で生成。原型となる幻の漆喰と同じく、化学物質の分解力に優れ、さらに今後の左官職人不足にも対応できるように、塗りやすく仕上げられています。



幻の漆喰® そとかべ

光熱触媒作用で
「経年美家」を実現

外壁専用の幻の漆喰「そとかべ」は、光熱触媒技術を利用して汚れやすい外壁材をクリーンに保ちます。耐水・耐熱・耐変色・耐緑色化および耐カビ試験により、強靭さや耐久性を証明。時と共に味わいを増す経年美家の住まいを実現します。



音響熟成®木材



免疫力をアップする木「財」

南九州産の杉を、クラシック音楽を聴かせながらじっくりと常温で音響熟成したこだわりの木材です。木が本来持っている油分やエキスが残り、防菌・防カビなどの作用に加え、人間の免疫力をアップする働きがあるとされています。

音響熟成®木材
うづくりの床

「うづくり」とは、木の年輪を浮き上がらせる加工法。自然な凹凸が足裏を心地良く刺激して血行を良くし、冷え症の方もご安心頂け、こどもたちの扁平足予防にも効果的です。また、凹凸が室内の光を拡散して目に優しく、眼精疲労を和らげます。



竹炭入り清活畳®

さわやかで清々しい
健康的な空間に

6畳2間でドラム缶1本分の竹炭が入った「清活畳（せいかつだたみ）」。竹炭は化学物質を吸着する能力が備長炭よりも優れるとされています。い草の爽やかな香り・肌ざわりが、清々しい空間をつくります。



無添加
というだけでは
健康住宅
と言えない？

無 添加という言葉聞いて皆様はどのよう感じられますか？「添加物が入っていないので体に良く健康になれる」と感じられる方がほとんどではないでしょうか。実際、添加物が多く使われているより、出来る限り入っていないほうが体に良いことは間違いないでしょう。しかし「無添加」という表示は、添加物が一つでも入っていないければ、無添加として商品が出せるという曖昧な定義のもとにあります。

では、全ての原料・成分が無添加であれば安全なのでしょうか？
ま た、私たちが日々住まう家考えたときはどうでしょうか。やはりすべて無添加とは言えません。住宅の内部を可能な限り木や漆喰などの自然な材料で作ったとしても、お風呂、キッチン、トイレ、サッシ、換気扇、照明などの設備機器は化学建材になるでしょうし、木の表面は何か塗っているのではないかと、また塗っている場合、その塗料は安全なのか、使用されている接着剤・防蟻剤は大丈夫なのかなど。さらに木の原産国はどこなのか？ 素材は天然そのままなのか？ 内壁の材料は？ などなどたくさんの疑問が生まれてくるでしょう。
ま た、全くの自然のものであっても、木を糊で固めた集成材であっても、海外から入ってきて薬品づけになっても、表面に何か塗ってあっても、防腐剤や糊が使用されている珪藻土も、自然素材がひとつでも入っていれば、その商品は全て自然素材という枠の中にくくられてしまいます。家においては「自然素材」≠「無添加」というイメージも強いでしょうが、どちらにしても定義は曖昧なのです。

そ れでも出来る限り自然に近い無添加といえる家を作りたいとして、安全で健康であるか、何かしらのアレルギーを持つ人は3分の1以上ともいわれ、シックハウス症候群や化学物質過敏症も増えている現状は、食べ物や水、日用品だけでなく、家づくりにおいても家族や自分の体のために健康を考えている方が多くなっています。
ビ ニールクロスが主流だった壁も、和紙や漆喰・珪藻土などの呼吸する素材が増え、合板使用の新材材から天然無垢材の床が増え、化学建材から発生するガスをなくそうと無添加で健康的な素材が選ばれるようになりまし。しかし、本当の健康住宅かどうかの判断も難しいし、無添加だけでは健康な家とは言えないのです。
生 活をしていく上で必要なもの、家具・家電・衣類などの生活必需品なくしては、ほとんどの方が不便と思われることでしょう。では、家具・家電・衣類などの生活必需品から化学物質のガスが放散していることはご存知でしょうか？ それら無添加の家に入れてしまうとどうなるか…。もう答えはお分かりですね！ そうです、無添加の家は放散されたガスを吸収してしまい、今までと同じ不健康な家になってしま

私 たちが理想とする「きれいな空気」とは、自然の力が生み出す空気です。森の緑の中や海を見晴らす砂浜で、私たちは「空気が気持ちいいなあ」と感じます。それは、日頃はつい忘れてしまっている「人も自然の一部」ということを思い出すから、なのだろうと思います。
自 然の中で感じる「気持ちいい空気」を住空間でも感じる事ができたなら、いちばん居心地のいい家になるのではないだろうか…。そんな思いから「家は、空気で作る」という発想が芽吹き、自然の息吹が香る気持ちのいい空気の中で、ご家族の心と体に幸せが満ちていき、いつまでも心地よい日々をお過ごしいただける「空気がうまい家」が生まれました。
私 たちは、いつまでも心地いい空気環境の住まいで、ご家族が心も体も健康やかに過ごしたいだけ暮らしを、ご提案していきたいと考えています。

最新情報はWEBサイトで <https://www.e-kaiken.com>

自然の恵みを生かした素材で住むほどに愛着がわく心地いい家づくりをお考えの方、花粉症やアレルギー、シックハウスなどでお悩みの方、ぜひご覧ください。



それぞれみなさまの暮らしをご紹介

私たちの空気がうまい暮らし



自然の恵みでつながる人・住まい・暮らしのメディア



自然を楽しむ暮らしの知恵をみんなでシェア



SAiN 読者アンケート ぜひアンケートにお答えいただき、プレゼントご応募ください!

ご愛読いただきありがとうございます。これからも読者の皆様にますます喜んでいただける情報誌『SAiN』にしていくために、どうぞアンケートにご協力をお願いいたします。お名前・生年月日・性別・ご住所・TEL・職業・『SAiN』裏表紙に記載されている「正規取扱店名」をご記入の上、アンケートにお答えいただき、下記宛先までご応募ください。下のアンケート専用ハガキ・WEBでもご応募できます。

Q1 『SAiN』を知ったきっかけは?
①セミナー ②見学会・展示会 ③DM ④友人・知人からの紹介 ⑤その他

Q2 「健康住宅」のイメージは?

Q3 いちばん印象に残った記事は? (番号をご記入ください)
①表紙 ②P1. はじめのSAiN ③P2. 目次 ④P3-4. [特集]杉〜隠れた日本の宝/財産〜
⑤P5-6-7-8. 全国体感録(福岡県 N様邸) ⑥P9-10. 施主 渋谷浩一郎様エッセイ
⑦P11-12-13. おもやの食卓 ⑧P14. SAiNエッセイ ⑨P15. 「無添加」というだけでは「健康住宅」と言えない? ⑩P16. KAIKENブランド ⑪P17. こだわりプレゼント ⑫P17. 編集ほのぼの後記 ⑬裏表紙 ⑭その他()

Q4 役に立つと思われる記事はどれですか? (「Q3」の番号よりお選びください)

Q5 今後取り上げてほしいテーマ **Q6 『SAiN』へのご意見・ご感想**

Q7 ご希望のプレゼント番号とプレゼント名(第1・第2希望まで)

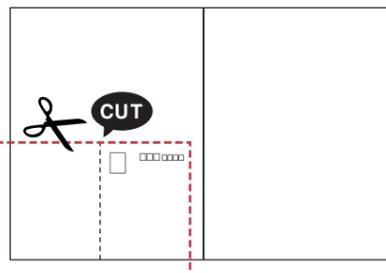
●ハガキ応募先 〒814-0171 福岡市早良区野芥2-27-5
カイケンコーポレーション(株)『SAiN』冬号vol.83 プレゼント係
●WEB応募先アドレス *スマートフォンは右のバーコードから
<https://e-kaiken.com/how/sain/form083>
※ご当選者の皆様の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

ご応募締切
**2025年
2月23日**
当日消印
有効



アンケート専用ハガキの使い方

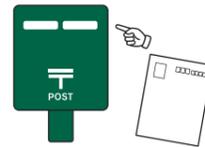
1 ハガキにご記入いただいた後、切り取り線に合わせて、ハガキを切り取ります。



2 切り取ったハガキを山折りにし、中面にのりをつけ、貼り合わせます。



3 記入漏れがないか確認いただき、郵便ポストへ投函ください。



こだわりプレゼント

※ご応募締切 2025年2月23日(日)

1 音響熟成木材手づくりテーブルセット

音響熟成木材手づくり家具の中でも人気が高い、テーブルと椅子のセット。使い込むほど木肌がなめらかになり、美しいツヤも出て、時とともに愛着が増していきます。写真のデザインで、寸法調整につきましてはご対応させていただきます。
※当選者様決定後の製作となります



2 音響熟成木材とコハルライトのコラボライト

特製和紙シートを組み立てると、桜の花びらが立体的にうきあがる素敵なインテリア照明器具「コハルライト」。さくら色と電球色に切替でき、2つの違う雰囲気が楽しめます。このコハルライトと音響熟成木材の手づくりスタンドをセットにした特別コラボアイテムです。



3 オーガニックワインリースリング パーレンアウスレーゼ 白

特別な年にだけ作られる、オーストリア・クレムスタールのデザートワイン。淡くゴールドを帯びて輝くイエローの色。華やかで甘い気品が漂う、熟してとろけそうな果実の香り。そして、幸福な余韻を長く残す、上品で繊細な甘口の味わいがお楽しみいただけます。



4 米粉マフィン コトリエ マフィン詰め合わせ

宮崎で空気がうまい家づくりが行われている建築工房結さんの体感スペース「kotorie」から届けられる米粉マフィン。国産米粉と卵、植物油、きび砂糖をベースに、添加物は最小限に抑え、無農薬や減農薬の野菜やフルーツを組み合わせて、丁寧に焼き上げられています。



ご当選者の皆様の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

キリトリ

(フリガナ)	生年月日 年 月 日
お名前	性別 (男性 ・ 女性)
ご住所 〒	
お電話	
Eメール	メールマガジン配信 <input type="checkbox"/> 希望 <input type="checkbox"/> 希望しない
ご職業	会社員・公務員・自営業・学生・主婦・その他
『SAiN』を知ったきっかけは? (番号を○でお囲みください)	
① セミナー ② 見学会・展示会 ③ DM ④ 友人・知人からの紹介 ⑤ その他()	
「健康住宅」のイメージは?	
いちばん印象に残った記事は? (番号を○でお囲みください)	
①表紙 ②P1. はじめのSAiN ③P2. 目次 ④P3-4. [特集]杉〜隠れた日本の宝/財産〜 ⑤P5-6-7-8. 全国体感録(福岡県 N様邸) ⑥P9-10. 施主 渋谷浩一郎様エッセイ ⑦P11-12-13. おもやの食卓 ⑧P14. SAiNエッセイ ⑨P15. 「無添加」というだけでは「健康住宅」と言えない? ⑩P16. KAIKENブランド ⑪P17. こだわりプレゼント ⑫P17. 編集ほのぼの後記 ⑬裏表紙 ⑭その他()	
役に立つと思われる記事は? 上の質問の回答番号よりお選びください <	
今後取り上げてほしいテーマ	
『SAiN』へのご意見・ご感想	
ご希望プレゼント番号と	第1希望
プレゼント名をご記入ください	第2希望

※アンケートにご協力ありがとうございました。ご当選者様の発表は発送をもって代えさせていただきます。

郵便はがき

料金受取人払郵便

城南局 承認

708

差出有効期間 令和6年4月1日から令和8年3月31日まで <切手不要>

福岡市早良区野芥2-27-5
カイケンコーポレーション(株)

『SAiN』冬号vol.83 プレゼント係

ご愛読頂きましてありがとうございます。アンケートにご記入いただきましてご応募ください。

この『SAiN』の裏表紙に記載されている正規取扱店名を下記にご記入ください

山折り

キリトリ

※お預かりした個人情報は、カイケンコーポレーション(株)と正規取扱工務店からのイベントや見学会のご案内、本やプレゼント発送、アンケート集計以外には利用いたしません。尚、お客様の個人情報は厳重に管理し、第三者に譲渡することはありません。

編集ほのぼの後記

2024年最後のSAiNとなりました。今年も一年お付き合い合いました。誠にありがとうございました。皆様にとっての2024年はいかがでしたでしょうか? 世の中では悲しい出来事も多くございました。心からのお見舞いや、冥福をお祈り申し上げますとともに、少しでも明るい未来を後世に残していくために、目の前の出来ることを一つ一つ見極めながら、変化を受け入れ、ご縁を大切に、2025年を健康で、笑顔に溢れる一年にしていきたいと思えます。

2025年、皆様にも多くの幸せが訪れますように! 今年も一年本当にありがとうございました!

チロクロ日記

スッキリ寒くなりましたね。というよりもようやく例年通りの気候になったというか、今年は特に暖かい時間が長かったような印象です。急に寒くなったせいもあり、愛猫たちも最近では寄り添って暖を取り始めました。小さなスペースの中にギュウギュウになってスヤスヤと休んでいる様子は、愛しい以外の何物でもありません。2025年の目標は、音響熟成木材の「猫の家」をプレゼントすることです。今アイデアを色々妄想しているところですので、何かカタチになったらまたこのチロクロ日記にて、ご報告させていただきます。

SAiN 編集部 浦上日章

KAIKEN corporation

お問い合わせはフリーダイヤルでお気軽に (9:00~17:00 ※土日祝/休) カイケンコーポレーション株式会社

0120-874-814

●本社/〒814-0171 福岡市早良区野芥2-27-5 ●電話/092(874)6110 ●FAX/092(874)6113

●最新情報はWEBサイトでどうぞ <https://www.e-kaiken.com> カイケンコーポレーション

バックナンバーもご覧いただけます

●「空気がうまい家」「音響熟成木材」「幻の漆喰」「幻の漆喰ビュアケアウォール」「清活量」はカイケンコーポレーション株式会社の登録商標です。●商標登録「空気がうまい家」登録第5700454号取得/「音響熟成木材」登録第4739348号取得/「幻の漆喰」登録第4739347号取得/「幻の漆喰ビュアケアウォール」登録第5672190号取得/「清活量」登録第4827042号取得 ●「空気がうまい家」「音響熟成木材」「幻の漆喰」「幻の漆喰ビュアケアウォール」「清活量」は正規取扱店でのみお取り扱いしています。類似品にご注意ください。お取扱い工務店等はWEBサイトでお確かめいただけます。

時を超える価値のある暮らし

The Timeless Life



Safety & Healthy
空気がうまい家。

お問い合わせは●カイケンコーポレーション健康自然建材 正規取扱店